

あんがいおまる一座 朗読劇公演

雨月物語 貧福論

江戸時代中期の読本「雨月物語」

旧河澄家にゆかりある上田秋成によって書かれた

怪異小説九篇から成る作品。その中の一編より

巻之五「貧福論」武将・岡左内の枕元に「黄金の精霊」が

現れて貧賤と富貴をめぐって議論する物語。



「上田秋成集」日本古典文学大系 岩波書店より

2022年1月30日(日)

開演 13時～14時30分
 会場 旧河澄家
 定員 20名
 対象 中学生以上
 参加費 無料



旧河澄家お問い合わせフォーム

申込：随時受付中

お電話またはホームページお問い合わせフォームより



あんがいおまる一座 過去作品上演風景

あんがいおまる一座 プロフィール

1995年結成。本公演(ミュージカル)、スタジオ公演(ストレートプレイ)を毎年公演。100を超える作品は全てオリジナル作品。その中で数年前より朗読作品を取り入れており、その一つの「雨月物語」は好評を得ている。朗読劇の特徴は朗読の中に必ず芝居部分が挿入されており、「朗読ってオモシロイもんやなあ」との評を得ている。

ご来館のみなさまには新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクをご着用いただく等のご協力をお願いいたします。

主催／お問い合わせ

旧河澄家 (東大阪市指定文化財)

住所 大阪府東大阪市日下町7丁目6-39
 TEL & FAX 072-984-1640
 開館時間 午前9時30分～午後4時30分
 休館日 月曜日 (祝日の場合は翌日)
 HP <http://www.kyu-kawazumike.jp>
 指定管理者 株式会社 アスウェル



交通アクセス

- 近鉄奈良線「石切駅」又は近鉄けいはんな線「新石切駅」より 徒歩約20分
 - 近鉄奈良線「東花園駅」又は近鉄けいはんな線「新石切駅」より
 - 近鉄バス『四条畷行』又は『住道駅前』乗車「南日下」バス停下車 徒歩約15分
- ※交通アクセスの詳細は、旧河澄家ウェブサイトにてご確認ください。

